

# 東京五輪、海外メディアは不満爆発寸前 「我々は敵じゃない」

2021.7.9

83件のコメント



池松 由香  
ニューヨーク支局長

?

印刷 クリップ

## 「日本はもっと素晴らしい国のはず」

筆者も5月下旬から6月にかけて赴任先のニューヨークから日本に一時帰国し、14日間の自主隔離期間を過ごした（[関連記事](#)）。このときにも「海外から来た人＝コロナウイルスを運んでくる人」という差別を日本国内で少なからず感じた。日本に一時帰国する前にワクチンも接種し、飛行機に乗る前と後に検査を受け、陰性の結果を得ているにもかかわらず、だ。科学的に見れば、ワクチン接種も検査も受けていない日本在住者よりも安全性が高いと言えるのだが……。

米国ではワクチン接種の普及が急速に進む5～6月ごろまで、飲食店を閉鎖したり店内飲食の人数を制限したりするなど日本に比べて厳しい新型コロナ対策を実施してきた。接種人口が増えて規制が緩和され始めてからは、例えば野球場では接種者と非接種者の観戦エリアを分けるなど、「接種」が一つの基準になっている。

こうした観点からも、日本にいるメディアが行動規制を受けないのに海外から来たばかりのメディアは受けるというのは、平等ではない印象を受ける。

メルロ会長は続けた。

「こんな紙切れ（プレブック）で日本を判断することはできない。なぜなら日本はこんなものよりずっと素晴らしい国のはずだからだ」

「我々は（日本の人たちと）一緒に解決策を見つけたい。（新型コロナとの戦いが）日本の人たちにとってどんなに大変なことかは理解している。ただ、日本のホスピタリ

ティーがこんなものだとは信じたくない。確かに我々は今、特別な環境にいるが、戦争とは違う」

## 「海外メディア一律隔離」の危険性

大会組織委が見逃しているのは、海外から来た人に一律の規制をかけることがいかに危険かという点にある。

20年、米国を中心に世界中で「ブラック・ライブズ・マター（黒人の命も大切だ）」の運動が起きたことは周知の通りだ。誰かを肌の色や出身地、育った環境などで判断してはならない。判断基準はそうした「本人の努力では変えられないもの」ではなく、検査結果やワクチン接種の状況といった科学的かつ客観的根拠であるべきだ。メルロ会長は言う。

「我々は日本を破壊するために日本に行くのではなく、『希望』のメッセージを届けるために行くのだ。ワクチンの普及が遅くなった日本政府の失敗の代償を我々が支払うことになっている」

「我々はワクチンを接種しているし、日本の人々はどうか我々をウイルスを運ぶ人とは見ないでほしい。五輪開催前に日本でのワクチン接種も進み、海外メディアへの行動規制も緩和されることを望んでいる」

## 「日本はもっと素晴らしい国のはず」

筆者も5月下旬から6月にかけて赴任先のニューヨークから日本に一時帰国し、14日間の自主隔離期間を過ごした（[関連記事](#)）。このときにも「海外から来た人＝コロナウイルスを運んでくる人」という差別を日本国内で少なからず感じた。日本に一時帰国する前にワクチンも接種し、飛行機に乗る前と後に検査を受け、陰性の結果を得ているにもかかわらず、だ。科学的に見れば、ワクチン接種も検査も受けていない日本在住者よりも安全性が高いと言えるのだが……。

米国ではワクチン接種の普及が急速に進む5~6月ごろまで、飲食店を閉鎖したり店内飲食の人数を制限したりするなど日本に比べて厳しい新型コロナ対策を実施してきた。接種人口が増えて規制が緩和され始めてからは、例えば野球場では接種者と非接種者の観戦エリアを分けるなど、「接種」が一つの基準になっている。

こうした観点からも、日本にいるメディアが行動規制を受けないのに海外から来たばかりのメディアは受けるというのは、平等ではない印象を受ける。

メルロ会長は続けた。

「こんな紙切れ（プレーブック）で日本を判断することはできない。なぜなら日本はこんなものよりずっと素晴らしい国のはずだからだ」

「我々は（日本の人たちと）一緒に解決策を見つけたい。（新型コロナとの戦いが）日本の人たちにとってどんなに大変なことかは理解している。ただ、日本のホスピタリティーがこんなものだとは信じたくない。確かに我々は今、特別な環境にいるが、戦争とは違う」

## 「海外メディア一律隔離」の危険性

大会組織委が見逃しているのは、海外から来た人に一律の規制をかけることがいかに危険かという点にある。

20年、米国を中心に世界中で「ブラック・ライブズ・マター（黒人の命も大切だ）」の運動が起きたことは周知の通りだ。誰かを肌の色や出身地、育った環境などで判断してはならない。判断基準はそうした「本人の努力では変えられないもの」ではなく、検査結果やワクチン接種の状況といった科学的かつ客観的根拠であるべきだ。メルロ会長は言う。

「我々は日本を破壊するために日本に行くのではなく、『希望』のメッセージを届けるために行くのだ。ワクチンの普及が遅くなった日本政府の失敗の代償を我々が支払うことになっている」

「我々はワクチンを接種しているし、日本の人々はどうか我々をウイルスを運ぶ人とは見ないでほしい。五輪開催前に日本でのワクチン接種も進み、海外メディアへの行動規制も緩和されることを望んでいる」

# SOCIAL

## Places to eat

- For the first 14 days
  - As there is an increased risk of infection when eating meals with others, you should avoid doing so, especially with Games participants who have been in Japan for more than 14 days, and residents of Japan
- You must only eat in one of the following places, where COVID-19 countermeasures are in place:
  - Dining facilities at Games venues (as the preferred option)
  - Your accommodation's restaurant
  - Your room, using room service or food delivery
- Should these options not be available
  - You can buy food at convenience stores and takeaway restaurants indicated by Tokyo 2020, that you can get to without using public transport
  - The means of accessing and behaviour in these locations will be checked by Tokyo 2020 to ensure they comply with COVID-19 countermeasures, in particular physical distancing and hygiene
  - You should follow the guidance of Tokyo 2020 on measures to avoid contact with residents of Japan and Games participants who have been in Japan for more than 15 days
  - Where necessary, Tokyo 2020 may use GPS as a supplementary tool to confirm your movements (subject to your consent), or direct supervision
  - Use a private room in a restaurant that can be accessed in a manner compliant with COVID-19 countermeasures
  - Tokyo 2020 will require hotels to provide enhanced room service and grab and go options

出所: The Playbook – Olympic and Paralympic Family (June 2021 Version 3)  
(公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会)

## 食事ができる場所

### ・最初の14日間

-他の人と食事をするときは感染のリスクが高まるため、特に日本に14日以上滞在しているゲーム参加者や日本の居住者の場合は感染を避ける必要があります。

・COVID-19対策が実施されている次の場所のいずれかでのみ食事をする必要があります。

- ゲーム会場のダイニング施設(推奨オプションとして)
- あなたの宿泊施設のレストラン・ルームサービスまたはフードデリバリーを使用した部屋

### ・これらのオプションが利用できない場合

- 東京2020に指定されたコンビニエンスストアやテイクアウトレストランで、公共交通機関を使わずに行ける食品を購入できます。
- これらの場所へのアクセス手段と行動は、東京2020によってチェックされ、COVID-19対策、特に物理的な距離と衛生状態に準拠していることを確認します。
- 15日以上日本に滞在している日本居住者およびゲーム参加者との接触を回避するための措置については、東京2020のガイダンスに従う必要があります。
- 必要に応じて、東京2020は、GPSを補助ツールとして使用して、移動を確認したり(同意が必要)、直接監督したりする場合があります。
- COVID-19対策に準拠した方法でアクセスできるレストランの個室を使用する
- 東京2020は、ホテルが強化されたルームサービスとGrab and Goオプションを提供することを要求します

パネル写し

出所: 上段よりGoogle翻訳を利用し山井事務所にて作成

## 質問項目 1

厚労省、オリパラ事務局へ。今後、外国からのオリンピック選手や関係者が陽性になれば、すみやかに発表しますか。今回のセルビア選手の陽性の政府による発表はいつでしたか。報道機関によりニュースになっていないなくても、セルビア選手の陽性を公表していましたか。

## 質問項目 1 5

オリパラ事務局に。選手村に入った後、外国人選手が陽性になった場合、今までのウガンダ選手やセルビア選手のように、どの国の何の種目の選手が陽性になったかは公表されますか。もし公表しなくても、時間の問題で、特定はされるので、最初から公表すべきと考えますが、いかがですか。

## 質問項目 1 6

オリパラ事務局に。今後、オリンピック選手やオリンピック関係者が陽性になった場合、病床ひっ迫の懸念から、病床を使用するか否かを知るためにも、今までのウガンダ選手も『無症状』と公表されたように、症状を公表すべきと考える方がいかがですか。

## 質問項目 1 7

オリパラ事務局に。今後、毎日オリンピック選手、オリンピック関係者が、その日に何人入国し、そのうち何人が陽性かは、公表されますか。

(回答)

○ 組織委員会のHPPにおいて、7月5日から別添の様式にて公表しているものと承知しています。

○ 事前合宿に参加する入国者については、事前合宿の受入自治体及び内閣官房から公表することとしており、セルビア選手団から陽性者1名が判明した件については、南砺市及び内閣官房から公表しました。

## 質問項目 2

厚労省、オリパラ事務局へ。五輪選手や関係者の濃厚接触者は、空港で判定し、空港周辺などで隔離し、自治体の合宿地や選手村、五輪宿泊施設に入れないようにすべきではないですか。

(回答)

○ ホストタウン等での受入れについては、空港検疫で選手等に陽性者が出た場合は、選手等から提供を受けた航空機の座席情報に基づき、入国空港において機内濃厚接触候補者とそれ以外に区分し、機内濃厚接触候補者は検査所の用意したバスでホストタウン等又は一時滞在施設(原則、バスで5時間以上を要する遠方のホストタウンの場合)に、それ以外の者は予定していた交通手段でホストタウン等に移動させることとなります。ホストタウン等又は一時滞在施設に到着後、選手等の全員を、濃厚接触者の特定と再度の検査が完了するまで個室で待機させることとなります。

○ 選手村等での受入れについては、空港検疫で選手等に陽性者が出た場合は、入国空港において、機内濃厚接触候補者とそれ以外に区分し、隔離する方向で調整が行われているものと承知しております。

## 質問項目 3

厚労省検疫担当者、オリパラ事務局に。外国の五輪選手や五輪関係者で、選手村や五輪宿泊施設に直接入る予定の方々は、空港で陽性と判定された場合でも、選手村や五輪宿泊施設に入りますか。どこで隔離されますか。

(回答)

○ 選手等に陽性者が発生した場合、軽症・無症状者については、宿泊療養施設において健康管理や相談等を行い、治療等が必要な者については、関係自治体と調整の上で、大会指定病院等へ搬送する仕組みとなっており、隔離してまいります。

## 質問項目 4

厚労省検疫担当者、オリパラ事務局に。空港で濃厚接触者あるいは、濃厚接触者の疑いと判定された外国の五輪選手や五輪関係者は、選手村や五輪宿泊施設に入りますか。どこで隔離されますか。

(回答)

○ 空港検疫で選手等に陽性者が出た場合は、入国空港において、機内濃厚接触候補者とそれ以外に区分し、隔離する方向で調整が行われているものと承知しております。

## 質問項目 5

オリパラ事務局へ。もし無観客試合という判断をする場合、それは、五輪関係者も含めて無観客となりますか。それとも一般の観客は入れないが、五輪関係者、オリンピックファミリー、スポンサー企業関係者だけは会場で観戦できる可能性がありますか。

(回答)

○ 6月21日に開催された5者協議において、7月12日以降、緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置が発動された場合の観客の取扱については、無観客も含め当該措置が発動された時の措置内容を踏まえた対応を基本とするとの合意がなされたところです。

出所: 政府提供資料

質問項目 6

オリパラ事務局に、選手が濃厚接触者になった場合、その選手や、その選手のリレーチームは、試合に参加できませんか。その場合、相手選手との同意は、必要ですか。何らかの基準があるなら、記事の資料を配布して下さい。  
(回答)

○ 東京大会に参加する選手が濃厚接触者となった際の出場可否の取扱いについては、現在、国、組織委員会、IOC/IPC 等関係者間において最終的な調整を行っているところであり、大会の直前期であることを踏まえ、早期に取扱いを決定できるような調整を進めてまいります。

質問項目 7

オリパラ事務局に、入国後に五輪関係者がコンビニや個室レストランに行く場合、事前承認が必要ということは、事前に提出する行動計画表に、コンビニや個室レストランへの外出も明記していない場合は、コンビニやレストランに行けないと理解して良いですか。もしそうであれば、そのことを英文に明記しないと実効性はないので、英文のルールブックに加筆し、提出していただきたい。もし英文に加筆しないなら、事前承認は不要と理解せざるを得ません。

質問項目 8

オリパラ事務局に、コンビニや個室レストランに行きたいと、外国人五輪関係者が、事前に相談した場合、どのような場合は、承認され、どのような場合は、承認されませんか。具体的に示して下さい。

質問項目 9

オリパラ事務局に、体調不良のため、体調回復のため、ホテル以外の食事を食べたい、コンビニで買い出しをしたいと、外国人オリンピック関係者が希望した場合は、承認されますか。

質問項目 10

オリパラ事務局に、英文のルールブックに、コンビニや個室レストランが利用できる、と書いてある以上、拡大解釈し、外国人五輪関係者が多数、外出し、感染が拡大するリスクを想定される。については、感染拡大防止のため、コンビニや個室レストランの利用についてのルールブックの記述を削除し、コンビニや個室レストランの利用は禁止し、宿泊ホテルの担当者が、必要であれば、買い出しなど対応すべきと考えられるがどうか。  
(回答)

○ 海外からの入国者については、入国後は、行動範囲を宿泊施設や競技会場等に限定し、移動方法を原則専用車両に限定するなどの厳格な行動管理を実施し、国内にお住まいの方々と交わらないようにすることとされています。

○ 入国者のルールを定めたブレイブックにおいては、ショップやレストラン、バーなどへ行くことは禁止されており、食事の場所は

- ・ 大会会場におけるケータリング施設の利用を推奨した上で、
  - ・ 宿泊先内のレストラン
  - ・ 自室内でのルームサービスやデリバリー
- を利用することとされています。

ただし、これらの施設を利用できない場合には、例外的に、以下の条件が認められた場合に限り、レストランにおいて国内にお住まいの方々と交わらないようにすることを前提とした上で個室の利用が認められています。

○ 具体的な条件としては、国内にお住まいの方々と交わらないよう、監督者の帯同等により、組織委員会において厳格な行動管理を行うこととされており、具体的な運用については、組織委員会において検討が行われているものと承知しており、それを踏まえ、個別の事案ごとに対応していくことになるものと承知しております。

質問項目 12

内閣官房、厚労省に、6月30日のコロナ対策本部で、内閣官房の担当者は、『外国人の五輪選手は若者なので感染してもほぼ無症状か軽症』と発言されたが、その発言の根拠をお示し下さい。デルタ型が従来型より重症化しやすいか否か。病床をひっ迫させやすいか否か。また、特にデルタ型の若者が従来型より重症化しやすいか否か、病床をひっ迫させやすいか否か、がわかる資料を配布し、ご説明下さい。  
(回答)

○ 厚生労働省の公表資料によると、新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化する人の割合や死亡する人の割合は年齢によって異なり、高齢者は高く、若者は低い傾向にある、とされており、大会に出場する選手は、若者が多く、さらに、入国前から入国後にいたるまで、健康管理、行動管理を行うことに加え、検査も定期的に行うこととされているものと承知しております。

質問項目 13

オリパラ事務局に、オリンピックファミリーはオリンピック会場の来賓室で飲酒が可能ではないか？との指摘があります。オリンピックファミリーも一般観客と同様に、飲酒も酒持ち込みも禁止されていますか。そのことが明記された英文を配布して下さい。  
(回答)

○ 組織委員会の橋本会長が会見において、ラウンジ等も一緒に、会場でのアルコール飲料の提供は無いと表明したと承知しており、明記された文書はありませんが、組織委員会において適切に対応されると考えております。

出所: 政府提供資料

内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局

(1) 個室レストランやコンビニを利用した件数

⇒ 海外からの入国者については、入国後は、行動範囲を宿泊施設や競技会場等に限定し、移動方法を原則専用車両に限定するなどの厳格な行動管理を実施し、国内にお住まいの方々と交わらないようにすることとされている。

- 入国者のルールを定めたブレイブックにおいては、ショップやレストラン、バーなどへ行くことは禁止されており、食事の場所は、
- ・ 大会会場における食事施設の利用を推奨した上で、
  - ・ 宿泊先内のレストラン
  - ・ 自室内でのルームサービスやデリバリー
- を利用することとされている。

ただし、これらの施設を利用できない場合には、例外的に監督者の帯同等により、組織委員会において厳格な行動管理を行うことを前提に、コンビニやテイクアウトレストランの利用を認めることとしているが、個別具体の利用件数については確認中。なお、個室レストランについて、これまでに認められた事例はない。

(2) そのうち事前計画書に書かれていた件数。

⇒ コンビニやテイクアウトレストランについては、ホテル内のレストランやルームサービス、デリバリーが利用できない場合に、徒歩圏内の店舗を組織委員会が指定するものであり、利用する場合はアクセス手段・方法や空間的・時間的分離などの感染症対策を組織委員会の監督の下で行うことを前提に認められるものであって、ホテルの補完的な機能という位置づけにしていることから、用務先として事前に登録することにしていない。なお、個室レストランについて、これまでに認められた事例はない。

(3) コンビニや個室レストランの利用の事前承認が却下された件数

⇒ コンビニやテイクアウトレストランについては、ホテル内のレストランやルームサービス、デリバリーが利用できない場合に、徒歩圏内の店舗を組織委員会が指定するものであり、利用する場合はアクセス手段・方法や空間的・時間的分離などの感染症対策を組織委員会の監督の下で行うことを前提に認められるものであって、ホテルの補完的な機能という位置づけにしていることから、用務先として事前に登録することにしていない。

なお、個室レストランについて、これまでに認められた事例はなく、組織委員会において、来日者との間で個別に調整されているものと承知している。

(4) 今日までの外国人オリンピック関係者の入国者数

⇒ 本年1月から6月までに来日したオリパラ関係者の入国者数は 3,551 人である。

出所:内閣官房提供資料



## 御質問事項への回答について

### 内閣官房オリンピック・パラリンピック推進本部事務局

陽性となった選手は、選手村外に隔離されるのか。宿泊療養先は、選手村の外に確保するのか

○ 陽性となった選手のうち、症状が軽症または無症状の方については、選手村外の宿泊療養施設に入所していただくこととしており、入院が必要な方については、大会指定病院へ搬送することとして承知している。

プレイブックでは、空港で陽性となった選手は、選手村内の発熱外来へ搬送されるとあるが、陽性者を選手村の中に入れるのか。

○ 空港で陽性となった選手の対応については、現在、大会組織委員会において最終的な調整を行っているところと聞いている。

個室レストランやコンビニを利用する際の基準及び利用した件数。

○ 海外からの入国者については、入国後は、行動範囲を宿泊施設や競技会場等に限定し、移動方法を原則専用車両に限定するなどの厳格な行動管理を実施し、国内にお住まいの方々とは交わらないようにすることとされている。

○ 入国者のルールを定めたプレイブックにおいては、ショップやレストラン、バーなどへ行くことは禁止されており、食事の場所は

- ・ 大会会場における食事施設の利用を推奨した上で、
  - ・ 宿泊先内のレストラン
  - ・ 自室内でのルームサービスやデリバリー
- を利用することとされている。

○ ただし、これらの施設を利用できない場合には、例外的に監督者の帯同等により、組織委員会において厳格な行動管理を行うことを前提に、コンビニやテイクアウトレストラン、個室レストランの利用を認めることとしている。

○ なお、大会組織委員会に確認したところ、コンビニやテイクアウトレストランの個別具体的な利用件数については確認中であり、個室レストランについて、これまでに認められた事例はないと聞いている。

大会組織委員会の古宮副事務総長は、「シニアエグゼクティブパス（エグゼクティブパス）」のことを知っているのか。

○ 大会組織委員会の古宮副事務総長に確認したところ、「シニアエグゼクティブパス（エグゼクティブパス）」について承知していないとの回答があった。

観客にカウントしない大会運営関係者の定義、人数及び内訳。

○ 大会組織委員会に確認したところ、大会運営関係者については、現在、精査中であると聞いている。

プレイブックにレンタカー利用できるという記載があったが、具体的にはどのような場合か

○ 大会関係者は、大会組織委員会が提供する輸送サービスを利用することとが困難な場合に限り、日本国政府の防疫措置及びプレイブックに基づき、本邦活動計画書に記載された用務先への移動に自己手配車両を利用することができると聞いている。

○ また、厳格な行動管理を行うため、大会関係者が自己手配車両で移動する場合は、組織委員会又はその受託者の管理要員が同乗又は追走することを原則とし、同乗又は追走が難しい場合には、利用条件を順守することの誓約書を組織委員会に提出の上、組織委員会がGPSの位置情報による行動履歴の確認を行うと聞いている。

## 追加回答について（内閣官房オリパラ事務局）

### 議題1. 東京オリパラのプレイブック等について

問6 オリパラ事務局へ。五輪関係者が、コンビニや個室レストランに行く際の手続きはどのようなものですか。「オプションが利用できない」ことの承認は誰が、どのような基準で行いますか。承認は食事や外出の事前に行いますか。事後に行いますか。承認無くコンビニや個室レストランに行けば罰則がありますか。

問7 オリパラ事務局へ。事前承認の手続きはプレイブックに書かれていませんが、事前承認が必要なら、プレイブックにそのことや罰則を明記しますか。もし明記しないなら、事前承認は不要と理解してよいですか。

（答）

- プレイブックのP36においては、“The means of accessing and behavior in these locations will be checked by Tokyo 2020 to ensure...（以下略）”（これらの場所への移動手段及び行動は組織委員会によってチェックされる）とされており、事前承認がなければ組織委員会は“The means of accessing and behavior”をチェックすることができないことから、事前承認が必要とされており、事前の承認がなかった場合はルール違反として、罰則の対象となると承知しています。